
&ストロベリー

nano

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

&ストロベリー

【Zコード】

Z2218D

【作者名】

nano

【あらすじ】

誰にも心を開く事もなく、友情という言葉の意味を知らない主人公。いじめに合いながらも感情を殺しながら淡々と日々を過ごしていく。しかし1人の人物との出会いをきっかけに少しづつ主人公に変化が！17歳という年齢を上手く描写できればと思います。

「ハハハハハ

「早く拾えよー。」

学校が楽しいなんて思った事は一度もなかつた・・・

「こいつほんとくれーよな」

「てか落ちてもまだ食えんだから早く食えよー。」

けど不思議と涙を流す事はなかつた・・・

「いつつも1人だしょー」

「うわ、食つてるよ笑 きつたねー。」

「こいつ友達なんていんのかな?」

友達?

友達の意味なんて・・・

「キモイから近よんな！」

「いるわけねえじゃん笑」

「俺こいつとずっとクラス一緒に誰かと話してると

こなんて

みた事ねえし笑」

僕には分からなかつた・・・

僕は小さい頃から父親の仕事の都合で転校をくり返し、元々内気な性格だつたせいか自分から打ち解ける事が出来ず、友達と呼べる友達が出来た事はない。

高校に入つてからはますます自分の殻に閉じこもるようになり、他人と関わる事となるべく避けてきた。

いじめのきっかけにたいした理由なんてない。このクラスに入つてから2人のクラスメイトがいじめに合つてきた。僕が3人目だ。

やつと終わった。

やつと帰れる。こんなにこう一秒でも長くいたくない。

学校が終わって電車に乗る時は、その日あつた事なんて絶対考えないようになっていた。

そうしなきや・・・「やつてうんない」からだ。

僕の生活はほんとに単調だ。

学校が終わって電車に乗り、
iP o tで音楽を聴きながらただじつと田をつぶる。
駅についたらコンビニによつて適当にお菓子を買って、
帰つたら机に向かつてひたすら勉強をする。
夜になつたら家族とご飯を食べて
また勉強をして、2時なつたら寝る。
そして朝になつて・・また学校へ行く。

17歳になつたばかりの僕は、

友達の事、恋愛の事、将来の事、普通の17歳が考える普通の事を全く考えずに素通りしていた気がする。

今ある日常に葛藤する事もなく、いじめに合っているこの現状でさえもどこか
俯瞰で見ていて自分がいた。

このままいじめがエスカレートしていくたら?

相談？ 誰に？ 両親？ 先生？

要するにめんどくさかった・・・・
自分さえ我慢すれば別に誰に迷惑をかけるわけでもない。
ただ無機質にこの日常を過ごしていく・・・・
こうする事でこの時の僕は・・・・
僕を守っていたんだ・・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2218d/>

&ストロベリー

2011年1月26日13時54分発行